

代表者 ■ 宮崎久彌
 事業内容 ■ 医療業
 所在地 ■ 長崎県諫早市久山町 1575-1 TEL.0957-25-4800
 社員数 ■ 357名（男性79名、女性278名）
 平均年齢 ■ 37歳
 平均勤続年数 ■ 8年

《会社の特色》

1982年に宮崎脳神経外科病院として開院。その後、諫早市および近隣の地域医療に貢献する急性期病院として発展してきた。現在総合健診、総合リハビリテーション、介護保険事業なども併設しており、急性期医療のみならず、予防医学から罹患後の社会復帰へのサポートを含め、トータルな医療の提供を目指しています。

会社の取組

「仕事と育児・介護の両立」

育児・介護休業法など法改正時には即時就業規則に反映させ、院内WEBにて周知徹底しており、また院内保育園を運営し、職場復帰を支援している。

「働き方改革」

職場環境改善に向けては職員安全衛生委員会を中心に、時間外の削減や有給休暇取得率向上、職員健康管理、衛生巡回などを実施中。

「女性の活躍推進・男女共同参画」

女性が77%を占める環境のため係長・管理職クラスで女性を登用しており、従業員に対しては人事評価制度を公表し、性別にかかわらず公平性・透明性を確保している

「医師・看護師の負担軽減」

平成26年の医療法改正で医療従事者の勤務環境の改善が努力義務化され、当院でも長時間労働や当直、夜勤等厳しい勤務環境にある医師や看護師の負担軽減を目的に定例会議を設け、PDCAサイクルにより計画的に改善に取り組んでいる。

取組の成果

- 一人当たりの月平均所定外労働時間数
平成25年度3.39時間⇒平成28年度3.13時間
(うち医師1時間、看護師2時間)
- 一人当たりの年平均年次有給休暇取得日数
平成25年度10日⇒平成28年度13日
- 一人当たりの年平均年次有給休暇消化率
平成25年度66.9%⇒平成28年度80.2%
- 係長クラスの女性従業員数
平成26年4月28人⇒平成29年4月35人
(除く管理職1名)
- 産休・育休取得率
平成26年度68.75%⇒平成28年度88.24%



社員の声

急性期病棟でサブマネージャーとして勤務をしています。3人目を妊娠中に任務を受けたため、管理者が産休・育休を取るとスタッフに負担が掛かるのではないかと躊躇しましたが、信頼できる上司に恵まれ、子育ては今しかない！！と背中を押してもらい約1年間育児休業をさせて頂きました。夫は診療放射線技師として同じ職場で働いています。同じ医療職で私の看護の仕事に理解があり、家事や育児を分担してもらっています。



また、3年前より県立看護学校の脳神経外科看護学の講師も引き受けています。元々教職に興味があったため、資料作成や授業など年々楽しみながら行っています。授業を聴講した学生が私の授業から脳神経に興味を持ったと今年入職をしてくれました。教え子が今度は同じスタッフとなり働けるとい環境がとても素晴らしいと思いました。(増田咲子)